

シグマ クレルモン校での日仏共同科学研究プロジェクト



シグマ クレルモン校は、フランス中央部の都市、クレルモン・フェランに設立された技術者育成のためのグランゼコール（高等職業教育機関）です。当校は、グランゼコール会議および、フランスの化学を専門とする20校を束ねるゲ・リュサック連盟のメンバーであり、また権威あるミーヌ・テレコム校グループの提携校でもあります。

私たちは、日本のパートナーとともに日本の学生たちが科学の世界に没頭し、フランス文化を満喫できる科学研究プロジェクトのプログラムを立ち上げました。

学生たちは、シグマクレルモンの教育者、研究者たちと働きながら、3つのハイレベルな研究所でプロジェクトを進めていきます。それらは、フランス国立科学研究センターと最新の化学、力学分野において、さまざまなテーマを専門とする大学と連携しています。

力学分野における研究テーマの例

- ・ 材料力学、構造力学
- ・ 画像、認識システム
- ・ ロボット工学
 - ・ フォトニック、波動技術
 - ・ ナノコンポジット、ナノマテリアル

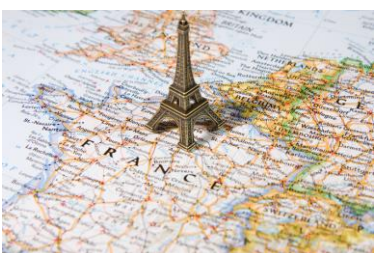
化学分野における研究テーマの例

- ・ アンタルジーク分子
- ・ 光化学
- ・ 有機化学
- ・ 化学工学、エネルギー、生物工学
- ・ 大気生物物理学
- ・ 蛍光素材

シグマクレルモン校で研究する—それは…

志の高い学生たちとインターナショナルスクールで共に学ぶ

科学研究、異文化交流の経験がキャリアに価値を与える
フランスでの生活、そしてその文化、自然の豊かさを体験する



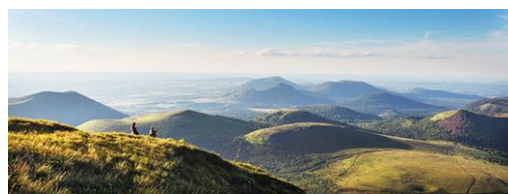
《日本の学生たちのための科学研究プロジェクト》 コース

- ・ 日本での研究テーマに関連したプロジェクトの選択
- ・ 各プロジェクトは、1～10か月の期間
- ・ プロジェクトの開始日は、日本のコーディネーター、教官と連携し、各自で決定
- ・ プロジェクト中の言語は、英語
- ・ シグマ クレルモン校への登録料は不要
- ・ 国際的な研究チームへの加入
- ・ 滞在期間中は、相談役の生徒がサポート
- ・ 日本語を話せる職員も在籍
- ・ 大学キャンパス付近の宿泊施設の提供 (月 550 ユーロ)

クレルモンフェラン市での生活

2015年にフランスの学生たちから《 勉学に適した町第一位 》に選ばれた魅力あふれる都市 クレルモン・フェランに設立されたシグマ クレルモン校は お互い共鳴し、助け合う、活気にあふれた学生生活を提供します。またクレルモン・フェラン市は、フランス国内の学生たちにとって、最も学費・生活費のかからない町の一つでもあります。

フランス中央山塊の北部に位置し、火山群自然公園に隣接するオーヴェルニュー地方の首都 クレルモン・フェランは、フランス中南部にあり、パリから425 km、リヨンから206 km、マルセイユから500 kmの距離、クレルモン・フェラン地域圏の人口は、約45万人です。



詳細および連絡先:

国際交流課 課長 ダヴィッド・チュルネール
Mr David TURNER – Directeur des Relations Internationales
david.turner@sigma-clermont.fr

国際交流課 責任者 トビアス・ベイリック
Mr Tobias BEILICKE – Responsable Relations Internationales
tobias.beilicke@sigma-clermont.fr

